

令和7年度 日本赤十字社国際救援・開発協力要員集中英語研修 開催要項

1. 目的

本研修は、国際救援活動に従事するために必要な英語力を身につけることを目的とする。本研修参加者は、英語を通じて現地の人々とのコミュニケーション能力を高め、現場での業務に必要な言語スキルを強化することができる。研修を修了したのちできる限り早期に登録研修を受け、国際活動の実務に臨むことを前提とする。

2. 前年度からの 変更点

- ・国際活動の複雑化や高度化に伴い要求される英語スキルのレベルの上昇に伴い研修の目標点数を TOEIC800 点とへ変更する。
- ・派遣元の負担軽減のため集合研修は1ヶ月の短期研修に変更する。
- ・集合研修前に TOEIC のスコアを 650 点程度に上昇させるため準備期間を設け2つのフェーズでの研修とする。

3. 実施施設

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

4. 研修スケジュール

○エントリー：2025年5月13日（火）まで

エントリー時点でフェーズ2の集合研修やその後の登録研修への参加の許可を所属もとに許可を得ておくことが望ましい。

○フェーズ1：2025年6月から8月

国際医療救援要員によるオンライン自習サポート（TOEIC 対策中心）

最大 15 名

ここでは「リスニング」「リーディング」「語彙」「文法」4つを中心に自己学習します。参加者により弱点や強化したい課題は異なるため、必要に応じて国際医療救援要員が相談相手となり自己学習をサポートする。

○8 月末 TOEIC テスト

選抜テストとしての意味合いで同一時期に行い TOEIC のスコア 650 点程度を参考に必要職種など副次的な条件も含め総合的に評価してフェーズ 2 参加者を決定する。

○フェーズ 2 : 2025 年 10 月 1 カ月集合研修

4~8 名 (調整中)

英語教育業者によりプログラム化され実施し 1 日あたり 5-6 時間程度の学習時間を見込んでいる (プレゼンテーション・ディスカッション中心)。

○10 月末 TOEIC テスト

登録研修への評価のためのテストとしての位置付で TOEIC のスコア 800 点を目指すこととする。

5.応募要件

- ・職務経験が 5 年以上あること
- ・赤十字の国際活動に従事する意思があること
- ・TOEIC スコア 550 以上
- ・集合研修および登録研修に選考された場合、参加させることを所属長 (院長や所属上長等) の内諾を得ていること

【必要書類】

- ①研修申込書 (別紙 1)
- ②履歴書 (別紙 2)
- ③小論文「国際救援・開発協力活動と私」(800 字程度・word 文書)
- ④英語レベルを証明する試験結果の写し (締切日より 2 年以内の一番高いスコアを提出すること。スコアレポートがあることが望ましい)

6.費用負担

- (1)集合授業料 : 国際医療救援事業交付金より充当
- (2)教材費・TOEIC-IP 受験料 : 研修生自己負担
- (3)宿泊費・交通費・光熱費等 : 研修中の処遇については研修生施設の判断に委ねる
※宿泊施設については、各自で確保すること。

※授業料以外の本研修参加にかかる費用（教材費・宿泊費等）は国際医療救援事業交付金の交付対象外であること。

7. その他

- (1)研修生が4名に満たない場合、本研修会は開催されない。
- (2)研修開始後、研修生の受講態度、自己学習状況が不良であると認められる場合、研修の参加資格を途中で喪失する。
- (3)語学研修期間中に当院にて開催する国際医療救援関係の行事に参加することがある。

8. 問い合わせ先

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

国際医療救援部 担当 越智、白崎

電話：052-832-5467（直通）

Email：kokusaikyuen@nagoya2.jrc.or.jp